

決算審査を実施

今定例会で設置された決算審査特別委員会。指名推薦にて委員長を拝命し、4日間にわたる委員会を開催しました。委員会結果や活動状況をご報告します。

◆決算審査特別委員会

昨年度(令和6年度)の事業を検証する決算審査特別委員会の委員長を拝命し、9月16日から4日間の日程で委員会を開催しました。当該年度は過去最大規模の予算、過去最大の税収といった環境下で、河村市長にとっては就任2期目ではじめての予算編成が実行された年度でした。コロナ禍で滞った地域活動を再起動し、併せてキャッシュレス決済の推進を目指した地域ポイント「みたポ」事業や、防災減災の都市づくりの一環として進められた井口特設グラウンドの利活用の推進など、各事業の実施状況や効果などについて検証が進められました。



◆審議結果について

各事業の審議をした結果、最終日には一部に付帯意見を付したうえで全ての議案を原案通り可決致しました。主な付帯意見としては、「ふるさと納税」の影響により本来は三鷹市に入る財源の流出(14億4千万円)について、国に制度の見直しを求めるもの、三鷹駅前再開発に関して事業の開始に向けた動きの加速化などを求めるものなどが盛り込まれました。河村市長からは今回の決算審査特別委員会で提案された意見や事業の検証結果を踏まえて今後の予算を編成していくとの意向も表明されていることから、今後の動向を注視していきたいと思っております。また、来月には会派としての予算要望も行う予定です。



◆その他活動

市議会は後半に入り、委員長を務める三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会も開催。市側より、さくら通り駐車場に先行して整備されるUR賃貸住宅の工事施工事業者が決定した事や、工期について変更が生じる旨の行政報告がございました。工期について、今年10月の着工予定が来年7月に延期となりました。原因として工事作業に当たる人材が不足しており、その確保に期間を要するとのUR側の説明が報告され、改めて建設業を取り巻く環境の厳しさを認識いたしました。全国各地で再開発など大規模事業の延期や注視が相次いでおり、三鷹市としても今後より慎重な姿勢で臨む必要がございます。本市が掲げる「防災・減災のまちづくり」実現に向け、各事業の円滑な実行を目指してまいります。



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)

自民党



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也

池田ゆうやを育てる会

〒181-0012 三鷹市上連雀9-24-19

電話 080-1195-8460

H P

<https://ikedayuya.com/>